

# 道路占用廃止届兼(舗装・砂利)道掘削許可申請書

年 月 日

(新規・更新・変更・第 号 年 月 日)

(あて先) 飯能市長

〒  
 申請人 住所 \_\_\_\_\_  
 氏名 \_\_\_\_\_ 印  
 電話 \_\_\_\_\_  
 代理人 住所 \_\_\_\_\_  
 氏名 \_\_\_\_\_ 印  
 電話 \_\_\_\_\_

道路法第32条の規定により、次のとおり許可を申請します。

掘削の目的						
掘削の場所	路線名	—	号線	認定幅員	m	車道・歩道・その他
	場所	飯能市				地先から地先まで
撤去物件	名 称		規 模		数 量	
占用の期間	年 月 日から 年 月 日まで 間			撤去物件の 構 造		
工事の時期	年 月 日から 年 月 日まで 間			工事实施の 方 法		
道路の復旧 方 法				施 工 業 者	担当者 電 話	
交通の規制 方 法	車両通行止・片側交互通行 徐行・その他( )			添 付 書 類	案内図 平面図 縦断図 横断図 構造図 保安図 その他( )	

## 記入要領

- 1 (新規・更新・変更・第 号 年 月 日)については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書番号及び年月日を記載すること。
- 2 申請者が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載すること。代理人の欄には、請負会社名、担当者、氏名を記載すること。
- 3 変更の許可申請に当たっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを( )書きすること。
- 4 「占用の目的」の欄には、占用物件を設置する理由を具体的に記載すること。
- 5 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については該当するものを○で囲むこと。
- 6 「占用物件」の欄には、占用物件の名称、規模、数量を記載すること。また、「占用物件の構造」の欄には、占用物件の材質等を記載すること。なお、図面等により示す場合はその旨記載すること。
- 7 「工事实施の方法」の欄には、自己施工・請負施工の別及び道路の掘削を伴う場合は開削・推進・シールド等の別を記載すること。
- 8 「施工業者」の欄には、請負人の所属、氏名、連絡先を記載すること。
- 9 「交通の規制方法」の欄は、予定している規制方法を○で囲むこと。
- 10 「添付書類」の欄には、添付した書類について○で囲むこと。添付書類の提出部数は2部とする。